



Vol.27

発行日 1998年2月28日  
発行者 NICE沼津国際交流協会  
(企画広報部会)  
所在地 沼津市御幸町16番1号  
(事務局) 沼津市役所国際交流室内  
☎0559-34-2529



## 春節を沼津で祝う

今年で6回目を数える春節祭を、2月1日、ピアオオトミで開催しました。中国の旧正月を沼津でも祝おうと、在住している中国人をはじめ他の国の人たちも多数来場。水餃子や杏仁豆腐などを味わうとともに、和太鼓や歌、太極拳、踊りを大いに楽しんでいました。

# 活動あれこれ

## ■ダンスも楽し、クリスマスのタベ

12月13日、エスタシオンヌマヅ平安閣で、在住外国人とNICE会員によるクリスマスパーティーを開催しました。

バンドの生演奏に合わせてダンスの輪がだんだん広がり、パートナーも互いにお願いしあうなど楽しく盛り上りました。

イランやペルーの人たちによる母国のダンス披露もあり、クリスマスナンバーばかりでなくタンゴやワルツも踊りました。



## ■ボランティアについて学習しました

静岡県東部地域を対象にした「国際交流ボランティア講座（静岡県国際交流協会など主催、NICE共催）」が、12月13日、ホテル沼津キャッスルでの『マリと話そう アジアの女性と子どもたち（講師：マリ・クリスティーヌさん）』の講演会を皮切りに開催されました。

4回にわたる講座では、国際交流や国際協力でのボランティア活動の大切さや心得、ボランティア同士の相互協力など、様々な活動の中でのボランティアの役割について学びました。



## ■茶とTEAで交流サロン

国際交流サロンの4回目「聊天！ 快楽 台湾茶～台湾茶を楽しもう～」を、1月18日、第一地区センターに渡辺スチーンさん（岡一色）を迎えて開催しました。

スチーンさんは、日本に来るときに持ってきた伝統的な茶器を使い、台湾茶の入れ方や飲み方を紹介する際には参加者全員が総立ちでのぞき込む場面も。また、お茶を飲みながら食べる「種」の上手な割り方を教わるなど、楽しい交流になりました。



また、2月22日には、同会場にて5回目（最終回）の「Shall we tea？～イギリスのアフタヌーンティーを楽しもう～」を、ケビン・ポール・チャーチリーさん（北高島町）を講師に招いて開催しました。

今回は参加者が自分のティーカップやケーキ皿などを持参。スライドに上映されたイギリスの風景を楽しむとともに、イギリスから直送された紅茶に、“伝統的午後の紅茶”につきもののキューカンバーサンドイッチ、スコーンを加え、イギリスの香りと味を満喫するひとときを過ごしました。



**TOPIC**

# 「日本大好き！ 着物大好き！」

カラマズー市からの英語教師 エリザベス・ヨキムさん紹介

エリザベス・ヨキムさんは、沼津市内の中学校で英会話の指導にあたるため、昨年9月に姉妹都市のカラマズー市から来沼しました。

「いつの間にか、私は“干物が大好き”ということになっていますが、本当は干物より着物の方が大好き」。昨年秋の沼津御用邸記念公園での着物ショーに参加して以来、すっかり着物が気に入ってしまったという彼女。「今は華道と茶道、書道のお稽古に通っていますが、そうした日本文化と着物の関係を考えると、着付教室にも通いたいですね」と語るほどです。

古い農家の囲炉裏を見て「もし家を建てるしたら、この囲炉裏もつけたいわ」という彼女は、学生時代に建築学・美術史を専攻。

また、教鞭をとっている中学校の授業では、“Shall we…?”の練習中、生徒から“Shall we dance?”と言われて一緒にタンゴを踊ってしまったとか。ユーモアも巧みで生徒たちにも人気があります。

今は、春休みに合わせて来日するお父さんとの京都旅行を心待ちにしています。

**NEWS**

# 熱いハートのボランティアに期待

～ボランティア登録制度のお知らせ～

NICEでは今年4月から「ボランティア登録」の新制度を取り入れることになりました。

これは、国際分野での専門的な知識や技術などを持ったボランティアを予め登録し、国際交流などの諸活動をより迅速・円滑に進めていくというものです。

制度の概要は右表のとおりで、登録希望は自己申告制です。国籍は問わず、熱意と関心を持って積極的に参加していただける方の登録を期待しています。

そして、様々な行事や活動で専門的知識や特技を持った人が必要になるときには、登録された方に優先的にお願いをしていくことになります。

登録開始は4月以降となりますが、登録の申込受付（ボランティア登録申込書の提出）は、それ以前からスタートします。申込書は、NICE事務局とパレット（沼津駅前の旧ニチイ3階）のNICEメールボックスに用意していますので、必要事項をご記入の上、ご提出（郵送可）ください。

多くの方の登録申し込みをお待ちしています。

資格	沼津国際交流協会会員
登録分野と内容	1 通訳・翻訳ボランティア 国際的な交流事業や視察随行、生活面での手伝い等における通訳または文書の翻訳 2 文化紹介ボランティア 音楽、踊り、料理、手工芸、茶道、華道、書道など自分の持っている特技や資格を活かして文化等を紹介 3 ホームステイボランティア 海外から来訪する外国人または在住外国人を家族の一員として迎え家庭に受け入れて生活を共にすることにより日本の家庭生活を紹介 4 その他（上記1～3以外）
登録期間	単年度（毎年度の登録更新が可）
活動範囲	沼津国際交流協会の事業、または公共・公益団体等が依頼する事業
活動要件	原則的に無償 ただし、交通費や材料費等の実費は原則として募集者が負担

TEA TIME

ネパール訪問記



## 「壮大なヒマラヤに包まれて」

—— 杉山正人 (NICE会員)

ナマステ !!

2月7日、私は友人たちと夕方の全日空機で成田をあとにしました。タイのバンコックで一泊し、翌日午前の便でネパールの首都カトマンドゥに到着。今回の旅の目的は、ヒマラヤ山脈の一端、アンナプルナ連峰を臨む低山のトレッキングでした。

ネパールにでかける前、会報編集スタッフから「紀行文を書いてみては? 珍しい国への訪問なので…」と言われ、自分でもそう思っていたのですが、その実際は見ると聞くとでは大違い! なんとも日本人観光客の多い国だとビックリてしまいました。

ポカラという町のホテルの支配人の話では、1位のドイツ人に次いで日本人観光客は2位だそうです。また、日本人は金払いが良いとのことで、土産物屋ではお得意さんのようにありました。実際、物価(1ルピー=約2円)はかなり安く感じられましたが、これは逆に日本の物価高のせいかもしれません。



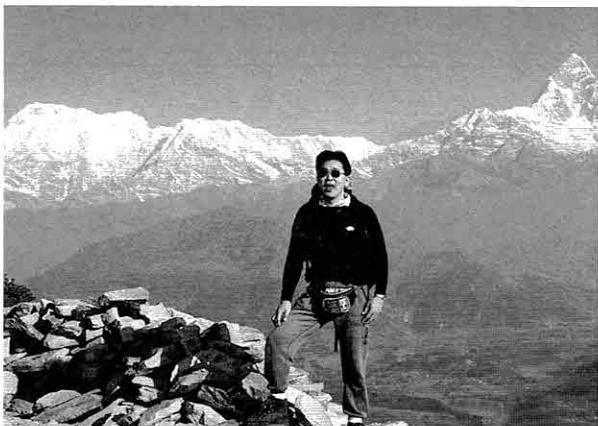
さて、カトマンドゥからはアンナプルナ連峰の入口にあたるポカラに行くことになっていたのですが、その日はもう飛行機がなく、翌日の予約をして宿泊することになりました。

カトマンドゥ市内のタクシーは、ほとんどが10年以上も前の日本車で、運転手はクラクションを鳴らしちゃなしで飛ばします。まるでハリソン・フォードになったような気分でした。

翌日に到着したポカラでは、町のあちこちから靈峰マサプスレイを中心にアンナプルナを目にすることができます。今回は日程の関係でポカラの先のサランコットとダンパスという村

までしか行けませんでしたが、いずれの場所からもアルプスの素晴らしい朝焼けを見る事ができました。そして、この感激を日本に帰つてからどのように伝えようかと悩みました。

8日間の旅のうち、目的地までの往復に4日間を要するので、トレッキングは実質3日間でしたが、たった3日でも素晴らしい景色を存分に堪能できたことは、とてもラッキーだったと思います。そして、ダンパスから奥へは、まだまだトレッキングロードが続いているので、ぜひもう一度ここを訪れ、その奥地を一週間ぐらいかけて歩いてみたいと思っています。



まだ帰ってきたばかりなので、目を閉じるとアルプスの壮大な山々がまぶたに鮮やかに浮かんできます。

最近は、山歩きブームにのって多くの日本人(特に中高年)がネパールを訪れているそうです。多くの人が足を踏み入れて山が荒らされる前に、みなさんも“風の瞑想・ヒマラヤ”的ネパールへトレッキングに出かけてみませんか。

ダンニヤバード!!



## TEA TIME

## 投 稿



## 「外国では通じない日本人の常識」

——穂谷野 繁 (NICE会員)

年間約1,600万人の日本人が海外旅行をする海外旅行大衆化の昨今、「日本での治安の良さは海外でも同様」と、無防備に等しい“平和ぼけ”した日本人が海外旅行中に事故に巻き込まれるケースが増加している。

私は英会話学校経営という職業柄、よく海外旅行をするが、40年前に初めて海外旅行した際に、ラテンアメリカのある国の在留邦人から受けたアドバイスが今でも忘れられない。

それは「日本では他人のものを盗むのは犯罪行為だが、この国では反対で、ものを盗まれたほうがばかで、盗んだほうが利口なんだよ」というショッキングな言葉だった。最近の日本国内でも残念ながらこのような傾向になりつつあると思うのは、取り越し苦労だろうか。

国境の概念のない島国育ちのせいか、海外旅行では命の次に大事な身分証明証であるパスポートの大切さを知らない旅行者が多いようだ。パスポートや現金、トラベラーズチェックなどの貴重品はスーツケースに入れず、必ず自分自身で責任をもって管理しなければならない。

体格が貧弱な割に多額の現金を持ち歩き、盗難に遭ってもすぐにあきらめて盗難届も出さない日本人は“動く金庫”と見なされ、悪質な外国人にとっては格好の標的だ。

日本の金融機関の正確な計算に慣れている日本人は、外国でも同様に扱ってくれると思いがちである。特に、開発途上国の中のホテルやキャッ

シャーでは、ごまかされないようにご用心。毎日変化する変動相場の為替レートも気にせずに海外での買い物の際に最も楽しいゲームである「値切り交渉」もせず、二重に損をしてもニッコリする日本人は、最高のカモになっている事実を知るべきだろう。

さらに、「Aが良いか、Bが良いか」と二者択一の返事を迫られたときに、はっきり言ったら相手に悪いと言って「どちらでも良いです」と答える日本人が多い。外国人に対して、はっきり「NO」と言わなければ、「YES」と解釈される危険性がある。最初から「YES」か「NO」とはっきり言うべきである。

「日本人の常識は世界の非常識」と言われる。日本人の常識で「私もこう思うから、相手の外国人も同じように考えているだろう」とみなす日本人独特の希望的観測は、外国では通用しない。誤解される危険性があるので、海外旅行中は特に心したい。



\*本稿は産経新聞の『海外旅行と危機管理』欄にも掲載されました。

## 国際交流

### マナー

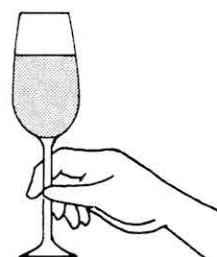
#### ◇乾杯◇

食事を伴ったパーティーでの乾杯にもマナーがあります。

西洋料理の場合、シャンパンなどで乾杯するときは、グラスは柄の部分を持って目の高さまで軽く上げ、近くの人と目と目を合わせて目礼して飲みます。そして、答礼が繰り返し行われるときのために全部飲まずに少し残しておきます。

また、中国料理の場合、乾杯（カンペイ）は、お酒を飲み干すことを意味します。中国人は一人ひとりに対して乾杯をしますから、お酒を飲めない人は「随意（スイイ）」と言って口をつけるだけでも構いません。

『現代プロトコール（山本節子著、ぎょうせい刊）』より抜粋



# 国際交流なんでも情報室

## 国際スポーツ交流会にご参加を！

在住する色々な国の皆さんと楽しくスポーツ交流してみませんか！お誘い合わせてご参加ください。

**とき** 3月22日(日)、13時～16時

**ところ** 勤労者体育センター  
(沼津市民文化センター東側)

**内容** バスケットボール、バドミントン、ビーチボールバレー、ムカデ競走、綱引きなどを予定

**定員** 外国人50名、日本人50名

**参加費** 無料

**持ち物** 体育館シューズ、タオル

**申込みと問合せ** NICE事務局☎34-2529

## 岳陽師範専科学校への留学生募集

**留学期間** 平成10年8月末～平成11年7月末  
＊6ヶ月間、3ヶ月間でも可

**必須科目** 基礎漢語（普通語）

**選択科目** 美術（中国画）

体育（太極拳）

＊必須科目のみ可。中国語が話せる者は美術または体育の選択可

**費用** 自費（分割払い不可）

＊宿舎先は学校側で用意

＊学費および宿舎費は選択科目や留学期間により異なります

**定員** なし

**応募資格** 沼津国際交流協会会員で高校卒業以上の健康な人（非会員の場合は事前に入会してください）

**説明会** 4月3日(金)、19時～20時30分、市民フロア（沼津市役所別館）にて

**応募書類** 留学申込書

写真（3cm×4cm）2枚

**応募期限** 4月20日(月)必着

**面接選考会** 4月21日(火)、19時～20時30分、市民フロア（沼津市役所別館）にて

**申込みと問合せ** NICE事務局☎34-2529

## ご利用ください、NICEの資料

### ○英会話ビデオ（VHS）

「海外旅行のトラブル～その時あなたは～」

①空港・ホテル編（30分）

②レストラン・ショッピング編（30分）

③チェックアウト・帰国編（30分）

### ○書籍

「現代プロトコール わかりやすい国際交流マナー」

### ○スーツケース

海外旅行用、Mサイズ、色はグレー

※利用対象はNICE会員で、無料です。

**申込みと問合せ** NICE事務局☎34-2529

## ♡投稿をお待ちしています♡

異文化体験談や海外諸国紀行文などを原稿（1,200～1,500字、手書き可）にしてお寄せください。写真や地図など資料もあれば添えてください。

なお、会報は5・8・11・2月に発行します。原稿はNICE事務局で随时受け付けています。（寄稿していただいた方には図書券を進呈します）

## △会報へご意見をお寄せください△

会報編集スタッフは、国際的情報発信の紙面づくりを考えています。

会報で取り上げて欲しいテーマや情報の要望・提案を、お気軽に寄せください。

## ♧ゆずってください♧

協会の諸行事で世界各国の国旗を使用する際、その準備に「スチーム機能付きアイロン」と「アイロン台」が必要です。

無償でゆずっていただける方、NICE事務局までご連絡ください。

協会のイベント情報や募集のチラシは、パレット（沼津駅南口、旧ニチイ3階）のNICE MAIL BOXにもございます。ご利用ください。